

---

## 「百日咳菌・パラ百日咳菌の流行状況に関する後方視的研究」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 I R B の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2021年1月1日から2024年7月31日の期間に、埼玉医科大学病院を受診した患者さんのうち、FilmArray呼吸器パネルを用いた検査が実施された患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

新型コロナウイルス感染症に代表される呼吸器感染症の流行疫学情報は、アウトブレイク対策や診療のために重要です。近年、複数の呼吸器感染症を引き起こす病原体（ウイルス・細菌）を検出可能な全自動遺伝子解析装置 FilmArray 呼吸器パネルが診療に利用されています。今回、私たちは、FilmArray呼吸器パネルにを用いた検査が実施された患者さんの患者情報と検査結果を解析することで、埼玉県内における百日咳・パラ百日咳による感染症の流行調査を行います。研究成果は、公衆衛生対策の立案や診療に貢献できると考えております。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後 ~ 2026年3月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2024年9月17日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

検査を受けた患者さんの診療情報（年齢、性別、居住市町村、基礎疾患、最終診断名、転帰）と検査結果を使用します。研究の目的で新たに検体を採取することはありません。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

臨床情報と検査結果の収集には診療記録等を用います。研究の目的で新たに検体を採取することはありません。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 今井一男（研究責任者）

## 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 中央検査部 講師 今井 一男  
住所：〒351-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38  
電話：046-276-1111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：百日咳菌・パラ百日咳菌の流行状況に関する後方視的研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 中央検査部 今井 一男